



2025 年 4 月 4 日

リファインホールディングス株式会社

フランス館に響く奇跡！日本が贈る自然への愛

2025 年大阪・関西万博 フランス館にて、神職・書家である木積凜穂氏が「清め」の式典を担当することが決定しました。

2025 年の大阪・関西万博において、フランス館は日本の伝統文化の新たな可能性を示す舞台となります。神職であり書家でもある木積凜穂（こづみりんすい）氏が、フランス館にて万博開幕時に「清め」の式典を執り行います。この歴史的な試みは、日本の精神文化「かんながら」とフランス文化の「自然への愛」を融合させ、持続可能な社会の実現に向けたメッセージを世界へ発信するものです。



「無為」

【なれそめ】

大阪・関西万博フランス館の庭園デザインを担当するフランス大手企業の会長が、リファインホールディングス株式会社本社のお茶室・応接室をプロデュースした木積凜穂氏を訪ねた際に、その理念である「こころのリファイン」に共感。そして応接室の作品『無為』と、お茶室の作品『心齋』に深く感銘を受け、さらにそのおもてなしのストーリーに「あなたのスピリットは素晴らしい！」と感動されたことがきっかけとなり、本プロジェクトが始動しました。



「心齋」

【文化交流の新たな象徴】

フランス企業のトップが、日本の自然への「感謝」や「清め」という文化を、フランス館のコンセプトである「愛の讃歌」に組み込み、世界へ発信しようとする動きは、国際社会において特筆すべき奇跡です。これらの概念は、環境問題や人間関係の調和を重視する現代社会において、普遍的な価値を持つ精神文化です。木積氏による式典は、単なる文化交流にとどまらず、未来に向けた「自然との調和」や「持続可能な社会」の重要性を再認識させるものとなるでしょう。





【日本の祈りを世界へ】

木積氏がフランス館開幕式（4月14日）で執り行う「清め」の式典は、人が自然に生かされていることへの感謝を表す文化、すなわち神道の所作に基づくものです。

フランス館という国際的な舞台で、日本の祈りの文化を発信し、今日、SDGsなど世界が求める持続可能な社会に不可欠な、人と自然の調和に関するメッセージを届けます。



「神」

【神職と書家の二つの顔を持つ木積凜穂氏】

木積氏は、厳かな儀式を執り行う神職としての顔に加え、「感謝」や「清め」の意義を視覚的・感覚的に表現する書家です。今回の「清め」の儀式では、2300歳のオリーブの木に大自然の力を受け、全ての生命は繋がり支え合い、生かされていることに心目覚め感謝することと、世界の平和、フランス国の繁栄を、このオリーブの木が御神木となり、永遠に守り導いてくれることを祈念します。

【リファインホールディングスの使命】

木積氏が所属するリファインホールディングスは、日本古来から伝えられた自然に寄り添う生き方を事業にとり入れ、現代のグローバル社会を変革する使命を持つ企業です。地球環境と人間の精神性の浄化を追求し、「こころのリファイン事業」を通じて、未来永劫持続する社会を構築していくことを使命としています。

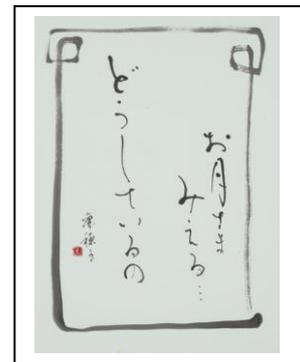
今回の「清め」の式典は、すべての生命が支え合い、心豊かに生きることができるよう人間が日々の営みの中で他を思いやり、大自然が正しい循環に戻ることを願うものです。

【グローバルなメッセージ】

この式典は、日本とフランス、そして世界を繋ぐ架け橋となります。木積氏の儀式は、通常の文化交流を超え、持続可能な未来へのメッセージを発信します。

この「清め」の式典は、フランス館のゴールドパートナーであるニナファーム社様やフェム・デュ・モンド財団様とのコラボレーションにて実現しました。

2025年の万博において、本プロジェクトは国際的な関心を集め、歴史に残る重要な瞬間となるでしょう。





【木積 凜穂プロフィール】

≪プロフィール≫

1999年7月 凜穂会教場を開設

2008年3月 「日仏交流150周年記念京都パリ姉妹都市盟約締結50周年記念スペシャルイベント」のルーヴル美術館における[京都。大阪]関西の伝統美にて作品展示、パンフレット題字揮毫、パフォーマンス

2010年6月 上海万博日本館作品展示、上海万博文楽公演パンフレットポスター題字揮毫

2017年11月 ヘブライ大学「世界観光連携シンポジウム」パフォーマンス

2018年10月 モンセラート修道院付属大聖堂にて書作品奉納（モンセラート美術館所蔵）

2019年10月 ローマ教皇庁音楽院劇場（バチカン）、Palagio di Parte Guelfa(フィレンツェ)にて書の揮毫

2023年6月 サンマリノ共和国 サンマリノ神社にて揮毫奉納

2023年10月 公開映画「親のお金は誰のもの 法定相続人」題字揮毫

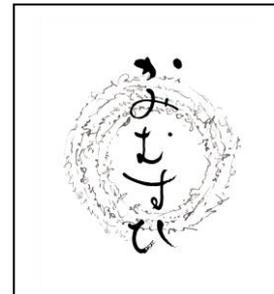
2025年4月 大阪・関西万博 フランス館「清め」の式典を担当
11回の個展や講演、パフォーマンス。

≪受賞歴≫

文化創造倶楽部賞（2008年）、ハルピン書道家協会・栄誉賞（2009年）、東久邇宮文化褒賞（2014年）、東久邇宮記念賞（2015年）

≪著書≫

『心にのこる小倉百人一首』『凜穂の…気ままな散歩道』



「笑 笑 笑...」



REFINE HOLDINGS CO.,LTD.

【会社概要】

社名： リファインホールディングス株式会社

代表： 代表取締役社長 川瀬 泰人

本社所在地：東京都千代田区丸の内2丁目2番地1号岸本ビル11階

URL： www.refine-hd.jp

設立年： 1966年

従業員数： 733名

事業内容： 有機溶剤に関わる化学事業、資源循環事業、天然資源飼料開発事業など

〈本件へのお問合せ〉

リファインホールディングス株式会社

事業支援本部 経営理念推進室 担当：鶴菌（つるぞの）、伊菅（いすげ）

TEL 03 - 3201 - 3357

E-mail tsuruzono-toshimi@refine-hd.jp

isuge-yuko@refine-hd.jp